事業番号 新27 - 0004

					平成	27年度		事業レ	ビュ-	ーシー	h (厚生的	労働省)
	事業名	看護教	員教務主任	養成講習会事	業(団体	(分)		担当部	『局庁	医政局				竹	成責	任者	
事	業開始年度	平原	戈27年度	事業 (予定	終了)年度	終了予定	なし	担当	課室	看護課				課長:岩	¦澤	和子	
ź	会計区分	一般会計				政策・∶	施策名	I-2-2 医療従事者の資質の向上を図ること									
(艮拠法令 具体的な 項も記載)	_					関係する通知		平成22年4月5日医政発0405第3号「看護教員に関する講習 会の実施要領について」						講習		
主要	҈政策∙施策						主要		その他の事項経費								
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)		看護師等養成所の教務主任となる者に対して、養成所の運営・管理及び教員に対する指導を行うために必要な専門的知識・技術を修得させ、養成所における看護教育の充実及び質の向上を図ることを目的とした講習会を実施する。															
事業概要 (5行程度以内。 別添可)		教務主	E任養成講 護学教育7	習会は、教務 方法、看護学教	主任養原 牧育評価	成講習会実施要∜ ā、看護学教育開	領及び 発であ	教務主任養 り、原則とし	成講習会 て18単位	ミガイドライ: 立、420時間	ンに沿以上行	って実施する。 Ţ う 。	教育内容	は、看護学	論、	돌護学校 :	経
3	実施方法 補助																
						24年度		25年度		26年	度	27	年度		28年	度要求	
予算額• 執行額 (単位:百万円)		当初予算			-		-		_			11					
				補正予算		-		_		_			_				
		予算の状況			-				_								
			況		-				_		-						
			予備費等 		-					_							
		計 		0			0		0		11		0		0		
		執行額			-			_		_							
		執行率(%) ————————————————————————————————————		-			-		_								
成果目標及び成		定量的な成果目標		成果指標				単位	24年	度	25年度	26	6年度	目	標最終年 27 年	F度 F度	
	果実績	28年度に看護教員教務主		看護教員教務主任数 ※平成26年度については 集計中、平成27年度目標値 は同数以上		T1+	成果実績	人	_		-		-				
()								人	_		-		_		_		
						達成度	%	-		-		_	_				
活動指標及び活				活動	指標			単位	24年	度	25年度	26	6年度	27年	F度活動」	見込	
	動実績 ウトプット)	▋ 教務主任養成講習会修了者			数			活動実績	人	_		-		_			
								当初見込み	人	_		-		_		20	
		算出根拠						単位当たり	単位	24年	度	25年度	26	1 1 1		7年度見	
単	i位当たり コスト						コスト				- -			560,000			
		,	予算執行額	額/教務主任	£養成詞	養成講習会受講者数		計算式	計算式 ×/Y					-		11, 200千円/20人	
平成	平 成 2 医療関係者研修費等補助 金				28年度要求		主な増減理由										
2 7			研修費等補助 11														
位 ₂ :。																	
·百万円) 8 年度予算内訳																	
円野																	
算内																	
単		計 11		0													

			事業	所管部局による点検	改善						
]	頁 目		評価	評価に関する説明					
						看護職員の資質向上のための研修は「看護師等人材確何の促進に関する法律」において、国が財政上の措置を行					
国費投入の必要性	事業の目的	は国民や社会のニーズを的	確に反映しているか。	0	こととなっており、また、看護教員の質の向上は、ひいては質の高い看護師等の養成につながることから、広く国民のニーズがある。						
	地方自治体	、、民間等に委ねることができ	ない事業なのか。	0	看護職員の資質向上のための研修は「看護師等人材確何の促進に関する法律」において、国が財政上の措置を行っこととされており、質の高い看護師等の養成につながる当事業も国が実施すべき事業である。						
性	政策目的の 事業か。	達成手段として必要かつ適	切な事業か。政策体系	0	看護教員の質の向上は、ひいては質の高い看護師等の成につながることから、看護師人材確保の促進に向けて 先度の高い事業である。						
		保されているなど支出先の 負担関係は妥当であるか。	選定は妥当か。	-	-						
事業	単位当たり	コスト等の水準は妥当か。		0	事業目的に必要なものだけに、補助を行っているため、コスト等の水準は妥当。						
の	資金の流れ	の中間段階での支出は合理	 里的なものとなっている	-	-						
効率	費目•使途/	が事業目的に即し真に必要な	はものに限定されてい	るか。	0	教務主任養成講習会に必要な費目・使途に限られている					
性	不用率が大	きい場合、その理由は妥当	か。(理由を右に記載)		-	-					
	その他コスト	ト削減や効率化に向けたエミ	もは行われているか		0	事業の実施に必要最低限の経費のみ計上しているため、 コストの削減に努めている。					
事	成果実績は	成果目標に見合ったものと7				-					
業の		当たって他の手段・方法等が	が考えられる場合、それ	れと比較してより効果的	_	_					
有効		コストで実施できているか。 :見込みに見合ったものであ _っ	Z 4v		_	_					
性		施設や成果物は十分に活用	_ •		-	_					
		業がある場合、他部局・他府	_ · _ ·	 担を行っているか。(役							
関		体的な内容を各事業の右に		市业 力	_						
連事		所管府省•部局名	事業番号	事業名		_					
業		_	_								
		-	-	_							
点検・改善結果	点検和末 一 改善の 方向性										
			行政事	·業レビュー推進チー <i>L</i>	の所見						
			正月 た 外 士 ラナ	こ改善点/概算要求に	セルスに	5 0 市 小牛 3 口					
			別元で喧ぶん	- 以古示/ 帆昇安不仁	らいる以						
				備考							
			関連する	過去のレビューシートの	の事業系	5 년					
平	 成22年度	Ī-	平成23年度		ッデ末田	平成24年度 - /					
	成25年度	-	平成26年度	-							

※平成26年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。 厚生労働省 【補助】 A. 教育関係団体等 **資金の流れ** (資金の受け取 り先が何を行っ ているかについ て補足する) (単位:百万 円)

		A.			E.	
	費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金額(百万円)
	=1			=1		
	計	D	0	計	F.	0
	費目	B. 使 途	金額		F. 使途	金額
	<u> </u>	文 巫	(百万円)		文 丛	(百万円)
弗日. 体冷						
(「資金の流れ」に						
費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使が 分かるように記 載)						
者について記載する。費目と使途						
の双方で実情が						
単X /	計 計		0	計		0
		C.			G.	A +7
	費目	使 途	金額(百万円)	費目	使途	金額(百万円)
	計		0	計		0
	計	D.	0	計	H.	0
	計費目	D. 使 途		計	H. 使途	
		T	0 金額 (百万円)		Τ	金 (百万円)
		T			Τ	
		T			Τ	
		T			Τ	
		T			Τ	
		T			Τ	

支出先上位10者リスト

Α.	支 出 先	業務概要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					